



郵便BOX

皆さんからいただいた郵便を紹介しします。
今後の広報誌づくりの参考にさせていただきます。

抽選 30名様 読者プレゼント ブランド品を当てよう
～赤松材の経木おみやげセット+メモ帳～

＜応募方法＞
広報なすしおばらの感想、取り上げて欲しい話題、珍百景(次ページ)などをはがきかQRコードからご応募ください。

※発表は発送をもって代えさせていただきます。

応募締切
9月2日
当日消印有効

◆以前と比べ、とても魅力ある広報誌になった気がします。子どもたちの頑張る姿、体験談、地元・地域の方の活躍・努力など、自分ではわからなかったことがわかりやすく(読みやすい)説明されており、読んでいて楽しかったです。今まではパラパラとめくり、気になる記事に目を向けるだけでした。表紙・新幹線・子どもたちの写真

◆電留基地をとりあげていただきありがとうございます。仕事を終えて休息する新幹線が集う夜のショットはとても素晴らしい1枚だと思います。撮影の苦労話も興味深く読ませていただきました。「広報なすしおばら」編集頑張ってください。
K・Yさん(宮町)60代男性

◆最近の広報誌はタウン誌の傾向が強い。広報誌なら行政面を前面に出すべきである。仮に現状面を推進するなら観光や移住促進といった市外へ向けたPRに特化していく方が良いと思う。コストダウン面から部分カラー化で製作費低減をすべき。へいぺいべいさん(西朝日町)60代男性

◆移住して6年になります。私が住んでいた埼玉県でも10年以上前から広報誌は月1回です。そして昨年度より配布役を引き受けましたが、戻ってくる回覧の中には何部が残っている事があり、以前、直接心当たりの家に伺った折、目を通した後は必ずすてきでした。編集後記も読んでいて目に浮かぶようでおもしろかったです。これからもわかりやすく魅力ある広報誌を楽しみにしています。
M・Tさん(二区町)40代女性

◆5月20日号、6月20日号の表紙は良かった！表紙の文字は美しい日本語がいいです。発行は月1回でいいのでは？
小・中・高校生用に横文字ページを作ってはいかがでしょうか？
M・Tさん(錦町)70代女性

◆平成26年に塩原小中学校開校の際に制作され、その後日本宇宙フォーラムに寄贈された「小惑星探査機はやぶさ2」が、鳥取県立博物館に展示されています。はやぶさ2の応援に使われていますが、「苦難にあっても方法を見出し、道を拓き夢を追うその精神に学んで欲しい」という由来の表示板も一緒に展示されることで、那須塩原市と塩原温泉も一緒に広報されています。広報誌に掲載する価値は大いにあると思うのですが、いかがでしょうか？
Y・Aさん(井口)50代女性

※関連記事13ページ。



スマートフォンなどからの応募はこちら

Q. あなたが好きなコーナーはどれですか？(複数可)

1. 表紙
2. 特集
3. 行政 info
4. タウントピックス
5. 子育て連絡帳
6. チャイルドトピックス
7. 健康だより
8. 図書館へ行こう！
9. お便りBOX
10. ポンジュール アリスです
11. なすしおばら珍百景
12. ちっちゃな自然
13. 編集後記
14. げんきびと

広報なすしおばらを読んだ感想、取り上げて欲しい話題や記事などをお書きください。

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

※いただいたご意見は、内容を変えない範囲で添削させていただく場合があります。
※紙面の都合上、掲載できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

図書館 HP



図書館へ行こう！

いよいよ夏真っ盛り。海だ！山だ！図書館だ！



NEW!

『店主は、猫』
著：猫夫人

WAVE 出版



ニャンともたまらない1冊

日本に看板猫がいるように、台湾にも看板猫がいるのです。台湾の商店街で生きる看板猫たちと地域の人々の交流を描いた、猫愛あふれるフォトエッセイ。

『親子で楽しむ手形アート』
著：やまざき さちえ

日本文芸社



今すぐ試したくなること間違いなし

こんなに素敵な成長記録があったでしょう！子どもの手形や足形をかわいい動物に変身させて、おしゃれに成長を実感。家族の大切な宝物になるはず。

『車夫』
著：いとう みく

小峰書店



そうだ、人力車に乗りに行こう

舞台は浅草。ひよんなことをきっかけに、普通の高校生から車夫の世界へと飛び込んだ少年と、人力車を利用する人々とのふれあいを描いた物語。

『おかんとおとん』
文：平田 昌広 絵：平田 景

大日本図書



家族の愛情たっぷりの絵本

「なあ、おかんとおとんはなんで結婚したん？」「なんでって、そりゃあー」子どもの質問から始まったおもしろ家族のお話。おかんとおとんはどう答える？

『おしっこ おしっこ』
文：E・ジャドゥール 訳：V・オスタグ

クレヨンハウス



子どもの成長を見つめ直す機会に

ペンギンぼうやは夜中にトイレに行きたくなるとパパやママを起こします。いつ1人で行けるようになるかな？子どもの「できた！」と大人の笑顔が増える絵本。

『どうしてねっちゅうしょうになるの？』
監：清水 直樹 清水 さゆり 絵：せべ まさゆき

金の星社



身近な病気をやさしく紹介

お天気のいい日に外で遊んでいた「体が熱い」「気持ちが悪い」それは熱中症かもしれないよ。熱中症にならないようにするには、どうしたらいいのかな？

イベント情報

市民大学講座「子ども司書講座(全4回)」の開催が決まりました！



本が好きな子も、ちょっと苦手な子も、本の探し方から絵本の読み聞かせの仕方まで、楽しく学んでみませんか。図書館司書のお仕事体験もありますよ！



回	とき	テーマ	ところ
1	9月10日(土) 午前10時～正午	本のさがし方	西那須野図書館
2	10月1日(土) 午後2時～4時	司書のお仕事体験	塩原図書館
3	10月15日(土) 午後1時30分～3時30分	読み聞かせの仕方	黒磯図書館
4	10月22日(土) 午後1時30分～3時30分	さあ、おはなし会で発表しよう！	

※全4回の講座となりますが、1回のみ受講も可能です。ただし、第4回を受講する場合は、必ず第3回を受講してください。

- ▶対象 小学4～6年生 ▶参加費 無料 ▶定員 各10人
- ▶申込方法 西那須野図書館に電話 ▶申込開始日 8月20日(土)

▶問い合わせ 西那須野図書館 ☎(36)6001 黒磯図書館 ☎(63)9031 塩原図書館 ☎(48)7521